

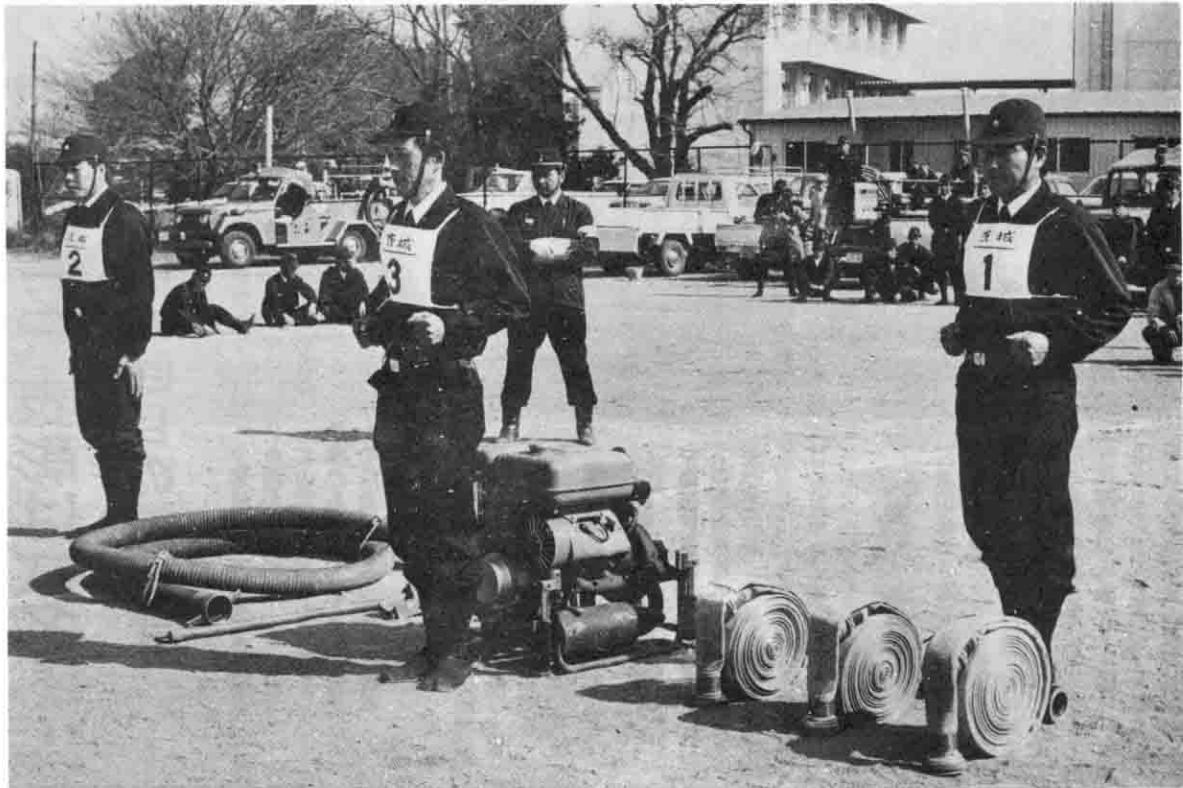
広報

やまと

77/11

—町の人口—

11月1日現在		前月比
男	14,035	+ 9
女	14,198	- 2
計	28,233	+ 7
世帯数	6,173	+ 3



消防の腕前を競う

〈消防操法競技大会〉

さる10月27日、町消防操法競技大会が八郷公民館
グランドで開かれました。

大会には、自動車ポンプの部、小型ポンプ（可搬式）の部合せて10チームが出場し、自動車ポンプの部で第二分団第四部（青柳）が、小型ポンプの部で第八分団第五部（菖蒲沢）が優勝しました。

なお、優勝チームは、12月3日に千代田村で行われる新治郡大会へ、町代表として参加します。

今月号のごあんない

- | | |
|------------------|-------|
| 町が自治大臣表彰を受ける | 2 P |
| 菊地四郎顕彰基金 | 2~3 P |
| 若人の祭典“青年のつどい” | 4 P |
| 吉生小の新築工事始まる。明るい窓 | 5 P |
| みんなの公民館 | 6 P |
| ぼくらのクラブ活動、健康メモ | 7 P |
| 文化財散歩、やまと文芸 | 8 P |

使う火を 消すまで離すな 目と心

菊地四郎顕彰基金

晴れの顕彰に四名、表彰は六名

文化の日に九回目の顕彰式

文化の日の十一月三日、国民宿舎「つくばね」で菊地四郎顕彰基金の顕彰式が行われ、「よい母」三名と「よい少年」一名の四名が顕彰、「よい勤労青年」一名と「善行」四名のほか「特別表彰」一名の六名が表彰を受けました。明るく住みよい社会づくりにいちじるしい功績のあつた人たちを顕彰するこの制度は、ことしで第九回目をむかえ、今までに七十二名の方々が晴れの顕彰および表彰を受けています。

顕彰式は、午前十時から行わ
れ、菊地四郎さんや顕彰審査員たちが見守るなかで「よい母」の真家つねさんのほか九名の方々に、町長からそれぞれ賞状と金一封が贈られました。

顕彰および表彰を受けた方々は、次のとおりです。

△顕彰=よい母

△真家つねさん（部原41歳）昭和三十九年、ご主人を結婚七年で亡くし、当時、姑、亡夫の妹、姪、子ども一人の家族六人の生計は、耕地約九〇アールの農業のかたわら日雇いなどをして支え、姑を助け、妹と姪を嫁がせ、子どもの教育にも全力を傾け、また、福祉資金の融資はあるにせよ居宅も立派に改築し、節婦として努力している。

△顕彰=よい少年

△友部文夫さん（太田17歳）昭和五十年、突然両親と祖父母を失い、祖母は不治の病で入院する。当時、彼は高校一年生であったが、小学生の妹をいたわり慰めながら、逆境にめげず毎

は若くしてご主人を相次いで亡くし、それ以来母親と子供二人（当時九歳と三歳）を抱え、逆境にめげず一家の柱となり母を助け、一生懸命農業に、子どもとの教育に精を出し、家族をいたわって働いてきた。

△甲さたさん（下林69歳）ご主人は、昭和十三年に戦死、翌年には義父を亡くし、それから女手一つで年老いた義母を助けながら田畠約百アールを耕作し、残された六歳を頭に三人の子どもを養育し、立派に育てあげ、節婦として努力している。

△顕彰=善行

△大山まつさん（下林66歳）三十九歳のときご主人に先立たれ、全身不起の病で身体障害者となつた子をかかる家庭状況にありながら常に明るく、生活保護者の世話を五年間、一人暮らしの老人の面倒を十年間も続けられたほか、生活に困つて昭和三十七年に父親、翌年に田上かのさん（小幡47歳）

日、学業のかたわら朝は新聞配達、夕べには炊事や洗濯などをしながら不屈の精神で頑張り、叔父の援助があるにせよ、兄妹二人で助け合つて生活している。

△白田正さん（下林21歳）

小学校三年生のときに父親を失つて以来、家の手伝を続けながら、これまでずっと母を助けて農業を続け、一家を守り兄弟とも仲睦まじく暮している。

△顕彰=よい勤労青年

田園都市づくり、自然休養村づくり、農村環境整備事業、農地基盤の整備事業など、農業の振興と環境整備を中心としたいろいろな施策を積極的に取り入れ、町づくりを進めてきた成果が認められたものです。

町長は、この受彰にあたり「理想郷八郷町の建設に尽力された歴代の町長や議会議員の皆さんをはじめ、町民の皆さんのが評価され、自治大臣から表彰を受けました。

茨城県でこの表彰を受けたのは、町と里美村、五霞村の三町村です。町の受彰は、「緑にとけこんだ健康で明るい調和のとれた豊かな町」を目指して、田園都市づくり、自然休養村づくり、農村環境整備事業、農地基盤の整備事業など、農業の振興と環境整備を中心としたいろいろな施策を積極的に取り入れ、町づくりを進めてきた成果が認められたものです。

町長は、この受彰にあたり「理想郷八郷町の建設に尽力された歴代の町長や議会議員の皆さんをはじめ、町民の皆さんのが評価され、自治大臣から表彰を受けました。

町の農村整備が高く評価され自治大臣表彰を受ける





いた家族四人を宅地内に住まわせるなどのよい行いをしている
△小沢きよ子さん(下青柳48歳)

町に家庭奉仕員を置かなかつた当時から、小幡に住む恵まれない一人暮らしの寝たきり老人を訪問し、肉親にも優るほどの看護を続け、親切に面倒を見て感謝されている。

▽寺田裕行さん(中山12歳)

七月一日土曜日の集団下校中、

下級生の一人が急に気分が悪くなり歩けなくなつたため、二人は通学班の行動を乱すことなく、下級生とランドセルなど交互に背負い、四キロもある山沿いの坂道を、汗や疲れと闘いながら無事に自宅まで送り届けた。

△表彰=忠僕

▽関由松さん(川又59歳)

小学校卒業と同時に、酒類販売店に年期奉公に入り、これまで目立たないながら長年にわたりその本分を忘れることなく、人一倍まじめで正直な勤務ぶりは忠僕の模範とされる。

写真は、前列左から関由松さん、小沢きよ子さん、田上かのさん、岩本町長、菊地四郎さん、鴻巣力男さん、寺田裕行さん、甲さん、中列左(三人目)から大山まつさん、真家つねさん、白田正さん、円内は友部文夫さん。

医療費の支払にお困りの方に

無利子で町が一部を貸付け

多額の医療費の支払いに困っている方に町が医療費の一部を無利子で融資する、高額療養費貸付制度があります。

融資を受けられる人

町の国民健康保険の被保険者で、保険で医療機関にかかる時の自己負担額(差額ベット代など保険扱いとならない金額は除く)が、一ヶ月で三万九千円をこえる見込みで医療費の支払いに

困っている方です。(この場合の自己負担額とは、同一月に同一医療機関にかかった時に支払うべき金額です)。

融資金額

自己負担分の金額から、三万九千円を差引いた額の九割に当たる額(たとえば、自己負担金が二〇万円の場合は、二〇万円から三万九千円を引いた額の九割の(一四万四千円)の融資が受けられます)。

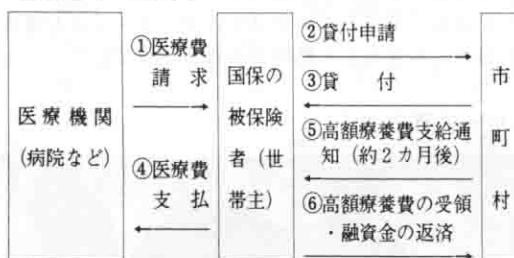
融資金額の返済

自己負担額が三万九千円をこえる場合は、町の国民健康保険から約一ヶ月後に、そのこえる額について高額医療費として支給されることになつてしますので、そのうちから融資金額を返済していくことになります。

*融資を受ける場合の手続きなどくわしいことについては、役場の国保年金課にお問い合わせ下さい。

(注) 文中で「三万九千円」とあるのは、近いうちに法律の改正によって「五万一千円」になる見込みです。

(制度のしくみ)

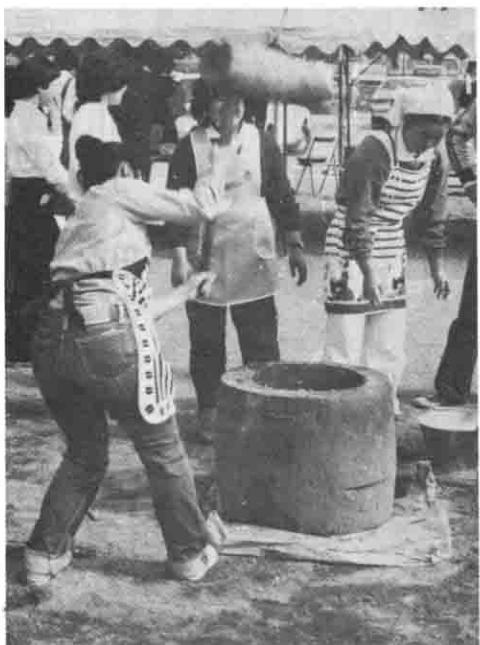




△屋外ステージでのフォークコンサート



△かがり火を囲んでのフォークダンス
(ファイヤーストーム)



△バザー用のもちつき風景

▷青空に映えるシンボルタワー



“青年のつどい”

「行動と情熱と和」をテーマにした青年のつどいが、10月30日、八郷公民館グランドで開かれました。

このつどいは、地域青年の連帯と友情を深めようと青年団、農業後継者クラブ、4Hクラブ、農協青年部、スキークラブの青年男女によって開かれたもので、約400名が参加しました。

会場には、青年自らの手で、シンボルタワーや屋外ステージが作られ、ステージではサークル紹介やフォークコンサート、のど自慢大会などが、グランドではバザーや展示会、お茶会（野立て）などのほか、夕やみの中でファイヤーストームも催され、青年のお祭りにふさわしく熱気あふれる一日でした。

△バザーの裏方さん



走り高跳びなど

三種目に町新記録

町内の小学校12校による陸上記録会が、去る10月25日、柿岡中学校グランドで開かれました。

記録会には5、6年生が参加し、各学校の学年別代表児童によって九種目の競技が行われ、走り高跳び6年男子の部で、東成井小学校の鶴井重則君が139センチメートル。1,000メートル6年男子の部で、園部小の山里信君が3分24秒9。60メートルハードル6年男子の部で、同じく園部小の山里信君が10秒2の三つの町新記録が生まれました。

なお、従前の町新記録は走り高跳び136センチメートル、1,000メートル3分25秒5、60メートルハードル10秒5です。



写真は、クワ入れをする町長。

去る十一月二日、吉生小学校新築工事の無事故を祈る地鎮祭と起工式が、町長はじめ関係者四三名が参列して行われました。この工事の請負契約は、十月二十日に開かれた町議会臨時会で可決され、工費一億八、一六〇万円で柿岡の株式会社中村組と結ばれ、五十三年六月の完成をめざして工事が進められています。

壁町の三町が協力して、山美化大会が行われました。町からは、青年団、婦人会、ボーライオンズクラブなどの人々

吉生小の新築工事始まる

工費は一億八、一六〇万円



林保育所で梨狩り

飯村さんが梨園を無料開放



■寄贈

○林小学校へ現金五万円
下林 小山 くま

林保育所では、十月二十一日、園外保育として梨狩りを行いました。この梨狩りは、竜の口の飯

村訓一さんが梨園を無料開放して下さったもので、園児たちは、大きな梨をまるかじりして大喜びでした。

八郷町、筑波町、真壁町の三町が協力して、山美化大会が行われました。町からは、青年団、

○人が参加し、つつじが丘駐車場から美幸ヶ原までの間のゴミや空カンなどを拾ったほか、筑波山を汚さないようにと、観光客にビニール袋を配布し、ゴミの持ち帰り運動を行いました。

きれいな筑波山に！

三町で美化大会

住民の声を県政に！

第一回 県民集会開かれる



二日、昭和五
十二年度の県
南地方県民集
会が、土浦市
真鍋の県南合
同庁舎で県知
事や市町村長
はじめ、関係
職員出席のなか、約二〇〇名の
方が参加して行わされました。

集会では、土浦地区と龍ヶ崎
地区がそれぞれ二つの分科会に

わかれ、「社会教育の振興をはかるためには」、「魅力ある農村づくりを考えるためには」、「生活の改善をするためには」、「美しい環境をつくるためには」、の四つのテーマで討議した内容が発表され、それぞれ具体的な解決方法を示し、地域住民自身が行うべきものと、県や市町村が行うべきものとにわけた提言がありま

県民集会は、住民の意見や要望を住民自らの話し合いの中で

ことを目的に昨年から実施されているものです。発表後の採択で、知事は「提言の中で県政に取り入れられるものについては積極的に取りくんくては行きたい」と話していました。

なお、町からはこの集会の会議員として、瓦谷の鈴木修照さん、部原の真家耕三さん、柿岡の中村はるさん、小幡の駒村道広さんの四人が委嘱され、討議・研究などに活躍しています。

原稿募集

みんなで進めよう

うるおいを心の中に呼びもどすための「オアシス運動」に對する見識批判など、田代氏

(ありがとうございます) シ (しつれい
しました) ス (すみません)

八郷町教育委員会社会教育課
長あて（児童生徒は学校へ提
出）

は、オアシス運動に対する提言など。

○応募期限
昭和五十三年一月三十一日

八郷町の歴史

二月号「広報やまと」紙上

○応募方法
四〇〇字詰の原稿用紙
(縦書)

(注)応募原稿は返還しません。また、入選作品は町に帰属し、

き）三枚以内で、原稿の最初

加筆訂正することがあります。

真家氏と故田上氏が叙勲の栄誉

羽成氏は県知事表彰



真家譜三氏



林國人 / 策展研究



羽成キヨ氏

眞家氏は、昭和十一年に岐阜県から茨城県に転勤して以来、各部の次長、課長を歴任し、県北振興事務所長を最後に、昭和四十年に退職するまで長い間地方行政に手腕を發揮し、農業の振興等地域発展のため貢献した功績が認められたものです。

羽成氏は、町村の保健婦として献身、園部村当時、乳兒検診体制を確立、町村合併後は町の成人病対策のため、衛生教育を推進したり、県下に先がけリハビリテーション指導を行つなど、

十一月三日の秋の叙勲で大字部原の真家耕三(70)氏が地方自治の功労者として勲四等瑞宝章に、同十一日には大字青田の故田上嘉雄(73)氏が教育功労者として勲五等双光旭日章に、それぞれ栄誉ある叙勲を受けました。また、県民の日の十一月十三日には、大字真家の羽成キヨ(57)氏が県知事から功績者表彰を受けました。

故田上氏は、大正十四年には東壁郡の古里尋常高等小学校を振り出しに、昭和三十九年に柿岡中学校長を最後に退職するまで教師として活躍、また、四十九年から五十年まで町の教育長として活躍、これまで半世紀以上にわたり教育一筋に献身してきた実績が認められたのです。

○応募先 業（児童生徒は学校名、学年、氏名）を記入する

○応募期限 八郷町大字柿岡二一五番地
八郷町教育委員会社会教育課
長あて（児童生徒は学校へ提出）

○発表 昭和五十三年一月三十一日
二月号「広報やまと」紙上

（注）応募原稿は返還しません。また、入選作品は町に帰属し、加筆訂正することができます。

茨城県内の事業場で働くすべての人々に適用される最低賃金が、十月二十六日から、一日につき二、二六八円（パートタイマーなど時間給労働者について）

茨城県最低賃金が
は、一時間につき二八三円五〇銭）に改正されました。
なお、最低賃金には、精皆勤手当、家族手当、通勤手当は含まれません。

障子張替え明るい座敷祝ふ孫娘の七五三
が、十月二十六日から、一日につき二、二六八円（パートタイマーなど時間給労働者について）

は、一日二、二六八円に改正される
くわしいことは、茨城労働基準監督署にお尋ね下さい。

大木嶺月選には、精皆勤手当、家族手当、通勤手当は含まれます。

茨城県指定天然記念物 有明の松



文化財 古事記

恋瀬中戸部落の入口にある有明の松は、四方に大枝が張り、幹の直径が一・三メートルあまりある堂々としてみごとな一本松です。

この松には、昔、難台山をめぐつて合戦があつたおり、難台山中にあつた山城が焼け落ちる前夜暗にまぎれて逃げた婦女子が、敵の目からのがれ、道沿いの大松の下で、安心して一休みしたとき、自分たちの行先も、この松にあやかり長くたましかれとの念願から「有明の松」と名づけて立ち去つたという伝説が残っています。

指定年月日

昭和四十一年三月七日



します。
また、短歌、俳句、俚謡、スナップ写真も募集していますので、ふるってご応募下さい。

係では、みなさんからのおよりを、広報やまとで紹介したいと考えています。

町民マラソン大会を

十一月十八日に実施

みなさんの身近にある問題で、広報で紹介したい事や明るい話題、めずらしい事などがあります。したら、係が取材に伺いますので、役場の秘書広報課（電三一一一一）までご連絡をお願い

参加申し込みやお問合せは、社会教育課（電三一〇一七三）で受け付けています。

見直したい大豆の栄養



大豆には、良質のタンパク質が豚肉や卵の二倍以上、カルシウムが牛肉や豚肉の二五倍、鉄分が牛肉の二倍、豚肉の三倍、ビタミンB₁が牛肉の八倍、B₂が一・五倍も含まれているほか、脂肪も含んでいます。脂肪には、血中コレステロールを溶かして、運び出す働きのあるリノール酸を五〇%も含んでいますので、動脈硬化や高血圧を心配せずに食べられます。

豆腐

秋の日のつるべ落しに暮れしより幸ある如く灯す家々
寧日に生きらることの毎日を願いつつ明日へ心を向ける
あすもまたよき日とならむ暮れなづむ尾根に赤あか夕日燃ゆるもの
いま干したシーツにとまる赤蜻蛉
よき日和四五日つゞき紫蘇を扱く

俳句



短歌 吉田次郎選

新米の俵つみ上げ月仰ぐ
老いも達者で長寿の席に上る番付夢に見る

滝田玉水選

東山崎 荒井岳山
細谷 金沢翠柳
大増 青木村莊
小幡 鬼沢功

大木嶺月選

木綿豆腐のタンパク質や脂肪は大豆の七五%，絹ごし豆腐は六五%含まれています。このように豆腐は、栄養的に大豆にくらべて少し落ちますが、消化吸収の面では非常によくなっています。

納豆

木綿豆腐にはトリプシン、ジアスターゼ、ペプシンなどの消化酵素が含まれていることから、納豆そのものの消化がよいかでなく、一緒に食べた食物の消化も助けてくれます。栄養の特徴は、ビタミンB₂が大豆の三倍以上に増えていることです。